

2020. 4. 1

長野保健医療大学

学長 岩谷 力

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス関連における注意喚起

学生の安全確保と学内外への感染防止を最優先に、当面の間の対応を下記のとおりとします。各事項をしっかりと確認し適切な行動を行ってください。

1 学生の健康管理

(1) 健康観察シートの記載

「健康観察シート」の記録を当分の間続けてください。

記録用紙は、後日健康管理センターが回収します。

- ① 保健科学部入学生には4月2日(木)の保健科学部オリエンテーションで配布し記載の指導を行います。
- ② 保健科学部2,3,4年次生には担任を通じて配布します。
- ③ 看護学部入学生には4月4日(土)の看護学部オリエンテーションで配布し記載の指導を行います。
- ④ 看護学部2年次生には4月6日(月)に配布します。
- ⑤ 登校時には、記入した健康観察シートを持参してください。健康状態を確認するために、見せてもらうことがあります。

(2) 大学への登校を控える場合について

以下の①から⑤に該当した場合には速やかに大学へ連絡してください。

大学は、公欠として取り扱います。

- ① ア～コのいずれかの症状がある場合
 - ア 37.5℃以上の熱がある
 - イ のどの痛み
 - ウ 咳
 - エ 鼻水
 - オ 強いだるさ
 - カ 息苦しさ

キ 味覚・嗅覚症状

ク 頭痛

ケ 吐き気・嘔吐

コ 腹痛・下痢

- ② 新型コロナウイルスに感染していると診断された場合
- ③ 濃厚接触者として公的機関の健康観察の対象となった場合
- ④ 同居若しくは生活の大半を同一にする者が濃厚接触者として公的機関の健康観察の対象者となった場合
- ⑤ 外務省感染症危険情報のカテゴリ 2 以上の国・地域から帰国し、14 日間の自宅待機となっている場合

(3) 登校後に上記①ア～コの症状が出現した場合は以下のようにしてください。

- ① 学生は、身近な教職員に体調不良を申し出てください。その際に、体調の聞き取りと「健康観察シート」の確認を行います。
- ② 学生は直ちに帰宅してください。
この時、マスクをつける（持っていない場合は教職員に相談してください）、人込みを避けて帰宅してください。また、翌日には帰宅後の状況を担任もしくはアドバイザーに連絡してください。
- ③ 医療機関を受診する時は事前に医療機関に電話で受診の方法を確認してください。受診できる医療機関に迷うときは、居住地の有症状者相談窓口で電話して、相談してください。
(資料：長野県の新型コロナウイルス感染症にかかる相談窓口一覧)
- ④ 都合により大学に留まるときは、事務室に申し出て本館は保健室、南館は学生相談室(保健室は窓がないため利用しないこと)に待機してできるだけ速やかに帰宅してください。
- ⑤ 大学が必要と認める期間は上記(2)と同様に公欠として取り扱います。

2 大学の通常の生活における学生への感染症予防対策について

(1) 手洗いの励行：

流水と石鹸によりこまめに手洗いをしましょう。

30 秒程度の時間をかけて、指先、指の間、手首までしっかり洗いましょう。

手は自分のハンカチで拭きましょう。他人との共用は避けましょう

(2) 咳エチケットの順守

咳やくしゃみは、ティッシュやハンカチで口と鼻を覆いましょう。

咳やくしゃみがついたティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう

ティッシュやハンカチがない時は、衣類の袖で口と鼻を覆いましょう。

手に咳やくしゃみが付いた時にはすぐに手を洗いましょう。

咳やくしゃみが周囲の人にかからぬように、1 m以上の距離を取りましょう。

(3) 教室の換気

1 時限に 10 分は窓とドアを開けて換気を行いましょう。

(4) マスクの着用

できるだけマスクを着用し、着用したマスクは毎日交換しましょう

(5) 近距離での大声でのおしゃべり、内緒話、ひそひそ話はやめましょう。

話し合うときには、1～2 mの間をあけましょう。

(6) 飲水

休憩時間には、できるだけ水分を摂取しましょう

3 授業において以下のことを注意してください。

- ① 換気を頻回に行うので、寒く無い服装をしてきてください。
- ② グループワークなどの講義においては、学生諸君が換気を行ってください。
- ③ 不用意に顔（特に、目、鼻、口の粘膜がウイルスの進入路となる）に触らないよう心がけてください。

4 昼食時には以下のことを注意して下さい

- ① 四徳ホールの利用時間は、11：00～14：00 とします。
- ② 飲食時の会話は最小限とし、食べ物の共有は禁止します。
- ③ 四徳ホール、学生ホール、廊下での歯磨きは禁止します。
歯磨きはトイレのみで行ってください。
- ④ 四徳ホール、学生ホールの人の密集を緩和するため、椅子を一定数減らしているため、学生は一定の距離を保って着席してください。
- ⑤ 空き教室において昼食をとることができるが、利用時間は 12:10 から 13:00 とし講義に差し支えないようにしてください。
教室においても一定の距離を開けて座り、窓を開け換気を行い、会話は最小限とし、食べ物の共有はしないでください。ゴミは各自で片付け、机の上は準備された布巾で拭くなど清潔に配慮してください。

(3) 上記以外の注意事項

- ① 手洗いを徹底し、飲食物を分け合うことは禁止します。粘膜がウイルスの侵入ルートのため、無意識に清潔でない手で顔を触ることがないように注意してください。
- ② 公共交通機関を利用した帰省・私用での移動は、移動中に感染する可能性と学生自らが感染源となる可能性について理解し、必要性・緊急性を十分に考慮して、中止を含めて判断してください。
- ③ 大規模な催し（イベントやライブなど）は国内外を問わず感染リスクを高める環境となる可能性がある（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離の会話や発声が行われる）ことから、十分な対策がとられていない催し（イベントやライブなど）へは当面の間、禁止とします。

大規模でないものであっても、運営状況の情報を確認し、移動手段も十分に考えて、参加の可否をご検討してください。

- ④ **海外への渡航**は、現在、全ての国が外務省感染症危険情報のカテゴリーで「レベル2」以上となっているので、当面の間禁止します。

特段の事情で渡航しなければならない場合は、大学に届け出て許可を得て、帰国後には、体調等について報告を大学に連絡してください。

渡航の際は、海外では、現地で隔離されたり、帰国便がなくなり帰国できない、といった事態が生じる可能性があるため、速やかな対応等のため外務省「たびレジ」への登録を必ず行ってください。

- ⑤ **レベル2以上の地域から帰国した場合には、帰国後2週間大学への立ち入りを禁止します。**

- ⑥ **指導者がいるサークル活動（課外活動）**の実施は、地域の感染状況等 踏まえ、感染リスクを高める環境となる可能性がある（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離の会話や発声が行われる）環境にならないよう配慮し**症状のある学生は参加しない事が最も重要です。**

症状のない学生からの感染も推定されるため、常に**手洗いを徹底してください。**

- ⑦ **懇親会（コンパ、カラオケなど）**は当分の間禁止します。

- ⑧ 学生だけで行う**以下の活動は当面の間禁止**します。

ア 本館講堂における卓球・バトミントン等

イ 南館バスケットコートの使用